

2021 年度カンボジア支援事業における事前会議 ～医療をカンボジアへ届けたい～

発展途上国であるカンボジア王国国民の医療を向上・充実させたく、支援物資を確実なルートで輸送したい旨を、東北大学医学部教授、大橋眼科医院院長、医学博士山口克宏様より、当名誉領事館に相談を受けました。



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区、仙台エコーライオンズクラブ、千寿製薬株式会社、参天製薬株式会社、JINS 社、医療機器販売業株式会社シバタインテックの協賛を得て、度付き眼鏡 8,400 個、花粉用ゴーグル 1,377 本、老眼鏡 355 本、大人用パソコン眼鏡 371 本、小児用パソコン眼鏡 13,000 本、目薬 4,000 本、眼科診察室用医療機器一式等の多大なるご協力により大使館内へ搬送していただきました。カンボジアへは、ウン・ラチャナ大使の帰国荷物と共に搬送されること

となりました。

尚、目薬はカンボジア国内眼科医院に配布されます。



在仙台カンボジア王国名誉領事館 田井 進